

水の郷 ニュース

総合保健福祉センター

水の郷、水の郷くらぶ
☎ 75-6200、FAX75-6210
まほろばやまと ☎ 76-4833
サンブリッジ ☎ 73-6955

開館時間 午前9時～午後9時
※温泉は午前10時～午後8時
30分で、入場は午後8時まで。
図書館分室は午前10時～午後
6時。すこやかルームは午前
10時～午後9時

7月の休館日 1日、8日、16日、
22日、29日



7月の水の郷シネマ

◆日時 13日(土)、午前10
時30分、午後1時30分、
午後7時の3回

◆料金 前売り800円、当日
1000円

※当日券は販売中止もあり。
回数券は販売終了。前売り券、
回数券の払い戻し不可

水の郷くらぶ 2013 年度時事講座

参院選挙後の 日本の進路と政治の課題



水の郷くらぶは、
元テレビ西日本客員
解説委員の中村良三
さんを講師に迎え
て「参院選挙後の日
本の進路と政治の課
題」と題した時事講
座を開催します。

7月21日の参議院選挙の結果によっ
ては、政治状況に大きな変化が起こる
かもしれません。最近の世界動向を踏
まえて、「アベノミクス」や景気の動き
が生活に及ぼす影響などについて、中
村さんが詳しく解説します。

◆日時 7月24日(水)、午後7時開
演(開場は30分前)

◆会場 水の郷視聴覚室

◆入場料 500円

◆定員 100人

柳川温泉「南風」イベント

日本舞踊 泉徳弓社中「夏のおどり」

◆日時 7月20日(土)、正午～

◆料金 観覧無料(ただし温泉入場
料は必要)

小学生演劇教室参加者募集

夏休みにあこがれの 劇団員を体験しよう

水の郷くらぶは、市民劇団
「くもで座」の指導者が3日
間で演劇の基礎を教える「夏
休み小学生演劇教室」の参加
者を募集します。最終日には
ミニステージを行う予定です。
演劇に興味がある小学生はふ
るってご参加ください。

◆日程 8月21日(水)～
23日(金)

◆対象 小学1～6年生の男
女合わせて20人

◆参加費 2000円

◆申し込み 7月12日(金)
までに水の郷へ申し込み

7月のホールイベント

◆柳川文化協会カラオケ部「水郷」
発表会 7日(日)、午前9時30
分～、見学無料

◆歌と踊りの祭典 14日(日)、
午後0時30分～、見学無料

◆ダンススポーツ蒲池 ダンスパー
ティー 15日(月)、午後1時30
分～、参加費1000円、見学無料

新着図書

おばあちゃんはかぐやひめ

松田 もとこ 作、狩野 富貴子 絵 (ポプラ社)



初めて1人で祖
父母の家に泊まっ
たさきちゃんの心
の成長を描いた絵
本。親から子、子か
ら孫へと家族がつ
ながっていくほの
ぼのとした様子が
温かく幸せな気持ちにさせてくれます。

世界で一番美しいレントゲン図鑑

ニック・ヴィーシー 著 (エクスナレッジ)



レントゲンで使
われるX線。これ
を人体ではなく、
身近な機械や衣服
などに使ったらど
うなるのか。X線
写真の可能性を追
求した著者による
あまりにも美しすぎる写真集です。

やってはいけない日本人のマナー

福島 由美 監修 (ブルーロタスパブリッシング)



食事や冠婚葬祭な
どで、これをやらな
ければ大丈夫とい
うさまざまな事例をイ
ラストや標語で紹介
します。日本人なら
覚えておきたいマナ
ー違反の防止に役立
つとっておきの1冊です。

今年も7月20日から始まるよ 読書スタンプラリー



図書館は、
夏の読書スタ
ンプラリーを、
7月20日から
9月1日まで

開催します。期間中に図書館で3冊
以上本を借りると、1回につき台紙に
スタンプが1個もらえます。台紙は
7月20日から、各図書館で配布。市
内在住の小学6年生までの子どもは、
誰でも参加できます。この機会にス
タンプ5個を目標に、本をたくさん
読みましょう。

7月から開館時間が一部変更

7月1日から9月30日まで、本
館の開館時間の延長などを試験的に
行います。平日の火曜日から金曜日
は、本館の開館時間を午後8時まで
延長。また、雲龍図書館は、金曜
日の閉館時間が午後8時から午後6
時に変わります。

7月の無料映画会

7月13日(土)、午前11時～=名
画劇場「海角七号 君想う、国境の南」
(130分)、午後3時～=子ども映
画「怪談レストラン (4)」(77分)

図書館 ニュース

本館 ☎ 74-4111、FAX74-4946

三橋図書館 ☎ 74-6300

雲龍図書館 ☎ 76-1122

両開分館 ☎ 74-4116

昭代分館 ☎ 74-5111

蒲池分館 ☎ 74-6200

水の郷分室 ☎ 75-6204

開館時間 午前10時～午後6時
※平日の火～金曜日は本館のみ午
後8時まで開館。三橋図書館は
金曜日のみ午後8時まで開館

7月の休館日 月曜日(三橋図
書館は火曜日)

※25日(木)は資料整理のため全館休館

おはなし会(小学生以下)

▶本館=毎週土曜(第4土曜
は赤ちゃんおはなし会)、午後
2時30分～▶三橋図書館=
第2、4土曜、午後3時～▶
雲龍図書館=第2土曜、午前
10時30分～▶両開分館=第
2土曜、午前11時～▶昭代
分館=第1、3土曜、午前11
時～▶蒲池分館=第2、4土曜、
午前11時～

柳川百選まち歩き 第51回

市民の皆さんが大切にしたいもの、誇れるものを
応募のなかから「柳川百選」として選びました。こ
のコーナーでは、シリーズで紹介していきます。郷
土の素晴らしさを再発見しませんか。

鷹尾神社の沖祭り



毎年旧暦の6月13
日に行われる鷹尾神
社の「沖祭り」は、
1100年以上も続
く伝統行事です。
この祭りは、有明
海に境界が無いこ
ろに、無秩序な漁がな
くなるようにと、鷹

尾八幡大神にお願いして領海を決めたことが起源
と言われています。祭りの当日は、漁船で河口か
ら約1km沖に進み、潮が引くのを待ってから出て
きた干潟に竹やヨシで祭壇を作成。祭壇にお供え
物をして、海上の安全と豊漁、豊作を祈願します。
このとき供えられるアカゾという料理は、きなこと
砂糖、アカゾ(ホウレンソウのような野菜の葉)を混ぜ
たもの。アカゾは、沖祭りの
船上でのみ食べられる料理で
す。鷹尾東行政区長の上妻勝
吉さんによると、お供えする
料理は祭りが始まった110
0年以上前とほとんど変わって
いないそうです。



昨年は九州北部豪雨
の影響で異例の船上
祈願となった

崩道祇園祭りの大蛇

毎年旧暦の6月
17日になると、昭
代の崩道地区の観
音堂で祇園祭りが
行われます。



この地域は江戸
時代の250年間に
約80回も水害が起こり、作物の不作や疫病の流行が
たびたび発生。そこで、1850年ごろに観音様
を瀬高から勧請し、地域の安全を願ったのが始ま
りと言われています。同地区の祇園祭りは、雌雄
一対の大蛇を作って飾ります。大蛇はワラで骨組
みを作り、頭と胴体の一部に有明海の潟の土を塗
ります。オスの歯はアゲマキの貝殻、メスの歯に
はメカジヤの貝殻を使用。夜になると子どもたち
が大蛇の口などに花火を仕掛けて、大蛇に火を吐
かせます。同地区の元公民館長、梶島守さんは「大
蛇の形は今も昔とほとんど同
じです。地域の伝統がしっか
りと受け継がれています」と
目を細めていました。



大蛇作りは子どもた
ちが担当。大蛇は奥
がオスで手前がメス



「柳川百選」は市企画課で配布。市公式サイトでもダ
ウンロード可。問い合わせは、同課(☎ 77・8423)へ。